

安来市の取組

再エネビジョンを策定します

再生可能エネルギーを市内で生産し、消費する「再生可能エネルギーを地産地消する」状態に変えることが温室効果ガスの削減、さらには地域経済の好循環に繋がると考えています。

そのための指針となる、「安来市再生可能エネルギー地産地消ビジョン(仮称)」を令和4年度に策定します。

安来市地球温暖化対策地域協議会

民生部門の温室効果ガスを削減するため、各界各層が構成員となり、連携して日常生活に関する温室効果ガスの排出抑制等に関し必要となるべき措置について協議し、具体的に対策を実践する組織です。



やすぎ環境フェア ※令和4年度は中止



出前講座



教育保育施設木育活動支援

環境イラストコンテスト

安来市内小中学生を対象に、テーマに沿った環境イラストを募集しています。応募された全イラストは、安来市内で展示する予定です。令和4年度は1,111作品の応募がありました。

各部最優秀作品



小学4年生の部 小学5年生の部 小学6年生の部 中学1年生の部 中学2年生の部 中学3年生の部



発行・お問い合わせ先
安来市環境政策課
☎0854-23-3102



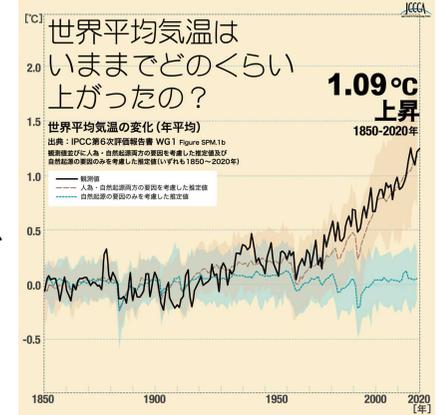
第33号 環境とエネルギー

はじめに

2021年8月に「気候変動に関する政府間パネル(IPCC)」で第6次評価報告書が公表されました。それによると、「人間の活動の影響によって大気、海洋、陸地が温暖化していることは疑う余地がない」と述べられています。

地球温暖化対策のために、政府は「エネルギー基本計画」を策定しています。その中で、「温室効果ガス排出の8割以上を占めるエネルギー分野の取組が重要」とされています。

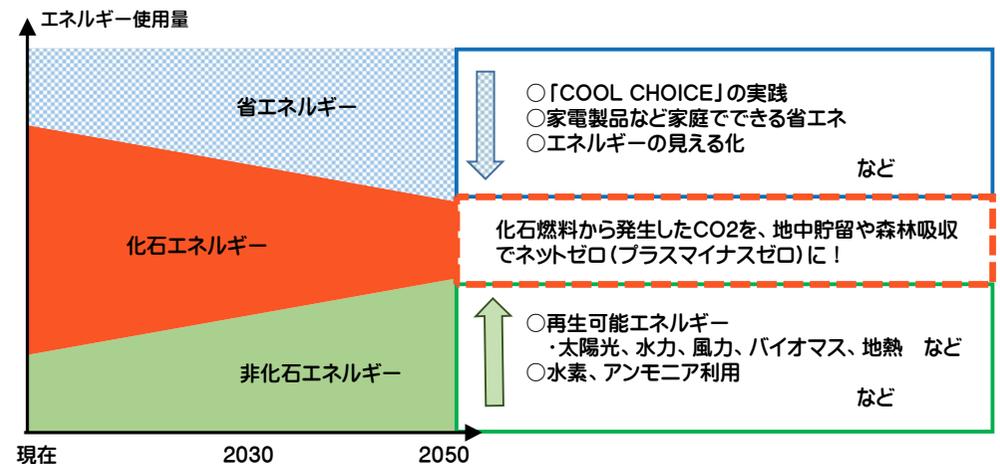
- ▶ **エネルギー**
ものを動かしたり、温度を上昇させたり、仕事をする力のこと。電気やガス、水道、運輸、通信など私たちの生活の中で、様々なものにエネルギーを利用しています。



出典) 温室効果ガスインベントリオフィス/
全国地球温暖化防止活動推進センターウェブサイト
(<https://www.jccca.org/>) より

地球温暖化の進行を抑えるために

現在日本で供給されているエネルギーは海外から輸入される石油・石炭・天然ガスなどの化石燃料に大きく依存しています。化石燃料は燃焼させることでエネルギー(化石エネルギー)を得ることができますが、同時に地球温暖化の原因となる温室効果ガスを発生させます。エネルギー全体の使用量を減らすとともに、化石エネルギーの依存度を減らすことが地球温暖化対策につながります。



省エネルギー

資源の枯渇を防ぐため、エネルギーを効率良く使うことをいいます。



「COOL CHOICE」をしよう！

「COOL CHOICE」は、CO2などの温室効果ガスの排出量削減のために、脱炭素社会づくりに貢献する「製品への買換え」、「サービスの利用」、「ライフスタイルの選択」など、日々の生活の中で、あらゆる「賢い選択」をしようという取組です。

▶<https://ondankataisaku.env.go.jp/coolchoice/>

▶クールビズ、ウォームビズ COOLBIZ WARBIZ

適度な冷暖房で、気候に合わせて快適に過ごせる服装や取組を行うことで、エネルギーの消費を抑え、健康を促進することにも繋がります。

暑いときは・・・



- グリーンカーテンで部屋を木陰に
- うちわや扇子を利用して体感温度を下げよう



など

寒いときは・・・

- マフラー・手袋・レッグウォーマーで首・手首・足首をあたためよう
- 鍋で体も室内もあたためよう



など

▶エコドライブ

自分の車の燃費を把握したり、ふんわりアクセル(最初の5秒で時速20km程度が目安)の実施、無駄なアイドリングを控えるなどの行動で、燃料消費量やCO2排出量を減らすことができます。

ECO DRIVE



▶省エネ住宅

断熱・日射遮蔽・気密の3つの性能が揃うことで家庭でのエネルギー消費を効率的に行える住宅です。冬は「部屋の中の暖かい空気が逃げず、部屋内や部屋間の室温がほぼ均一の家」「北側の風呂もトイレも寒くなく、結露もしない家」、夏は「室外からの熱気が入らずに涼しい家」「小型のエアコンでも良く効き、朝・夕は風通しの良い家」など、快適な住宅ともいえます。

▶省エネ家電製品

家庭から出るCO2のうち、最も割合が多いのは家電製品によるものです。省エネ性能の高い家電を使用することで家庭からのCO2排出量が大きく削減できます。買い換えの際は「省エネ性能」にも注目して選んでみましょう。

▶うちエコ診断 <https://webapp.uchieco-shindan.jp/>

住まいやライフスタイルの情報から、光熱費やCO2排出量が、おうちの「どこから」「どのくらい」排出されているのかが一目でわかります



▶今すぐできる「COOL CHOICE」

食事

- 食べ残さないことで、廃棄も減り、処理するためのCO2も減らすことができます。
- 地元の食材を意識して選択することで、フードマイレージ(輸送量×輸送距離:輸送に掛かるCO2排出量も増える)を減らすことができます。

環境保全活動

- 植林やごみ拾いに参加して、取組の輪を広げてみましょう。



3R(リデュース、リユース、リサイクル)

- 買い物するときはマイバッグを持参しましょう。
- 3Rに取り組むことでCO2排出量削減につながります。まずはごみを減らす工夫をしてみましょう。



学ぶ

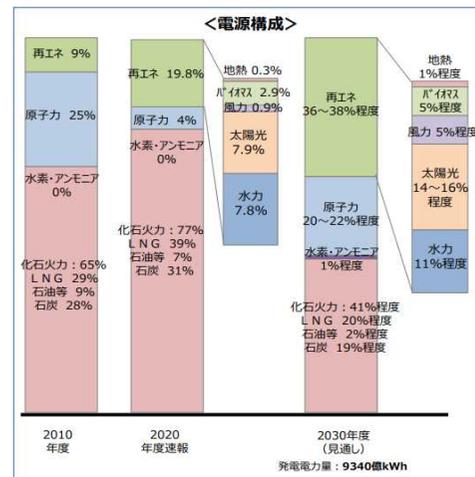
- 自分が何ができるのか知るために、改めて環境や地球温暖化について調べて学んでみましょう。

再生可能エネルギー

太陽光・水力・風力・バイオマスなどの、枯渇せず繰り返し利用できる自然の力から得られるエネルギーのことを再生可能エネルギーといいます。

「第6次エネルギー基本計画」

令和3年10月に閣議決定された「第6次エネルギー基本計画」によると、2050年カーボンニュートラル(2020年10月表明)、2030年度のCO2排出量46%削減、更に50%の高みを目指して挑戦を続ける新たな削減目標(2021年4月表明)の実現に向けたエネルギー政策の道筋を示すことが重要テーマとされています。その中で、電源構成における再生可能エネルギーの割合を36~38%にするとの野心的な目標を設定しました。



出典) 総合エネルギー統計(2020年速報値)等を基に資源エネルギー庁作成

▶再生エネルギー

太陽光発電

シリコン半導体に光が当たると電気が発生する現象を利用して、太陽の光エネルギーを電気エネルギーに変換しています。

- ▶家庭用の太陽光発電
発電した電気の余剰分を買い取りしてもらうだけでなく、蓄電池に溜めて、発電が行われない夜間や、停電時に消費するといった使い方も。

風力発電

風力で風車を回し、つながっている発電機を回転させることで発電しています。

- ▶近年、海上に発電機を設置する洋上風力発電の開発・研究が進んでいます。

地熱発電

マグマの熱によって発生する水蒸気を利用して発電します。

波力発電

海水などの波のエネルギーを利用して発電します。

潮力発電

海流による海水の流れの運動エネルギーを利用して発電します。

水力発電

落下する水の勢いで水車を回し、つながっている発電機を回転させることで発電しています。

- ▶発電出力の大きな順に大水力、中水力、小水力、マイクロ水力と呼ぶこともあります。小規模な水力発電は、ダムや大きな川を利用せずには発電が可能です。

バイオマス発電

木材や廃棄物を燃料としてタービンを回し、発電します。木材は燃焼時に排出するCO2と同量を成長過程で吸収しているため、再生可能エネルギーといえます。

▶再生エネルギー熱利用

太陽熱利用

集熱器を使い、太陽の熱を集め、給湯や冷暖房に利用します。

バイオマス熱利用

間伐材や廃材などを燃料として利用します。廃棄物の量を減らすことにも繋がります。

▶その他エネルギー

水素・アンモニア利用

いずれも燃焼時にCO2を排出されないので、石炭・石油・天然ガスの代替エネルギーとして注目されています。

